

使いやすさは 見える化できる！？

製品の「心地よさ」の科学的な評価を
感性工学や音響工学の第一人者が解説！

2026年 6月12日 (金)

13:30～17:00

定員：30名

参加費
無料

会場 ▶ 東京都立産業技術研究センター 墨田支所 セミナー室

2026年4月、墨田支所と本部の光音技術部門を統合し、新たに生活工学センターを設置しました。

本センターでは、これまでの墨田支所の支援機能を拡充し、視覚・聴覚・触覚・嗅覚など感覚の相互作用を活用して、人のウェルビーイング（心身の快適性）を実現する製品開発を多角的に支援します。

本セミナーでは、感性工学や音響工学の第一人者をお招きし、人の心地よさを科学的に数値化する手法や、多感覚を考慮した高付加価値な製品デザインなど、次世代の製品開発に直結する実践的な知見をご提供します。自社製品の快適性を客観的に評価したい、他社にはない感性価値を付加したいとお考えの中小企業の皆様にとって、絶好のヒントを得る機会となります。ぜひご参加ください。

講演①

心身反応計測による 快適感・ストレスの評価



上條正義氏

信州大学
繊維学部 教授

■ 講師紹介

信州大学繊維学部・先進繊維・感性工学科に所属し、感性工学について教育研究を行っている。

具体的な研究内容としては、生理・心理・行動といった人から得られる情報を計測し、人の健康や快適感を評価する方法について研究している。

講演②

多感覚を考慮した スマートサウンドデザイン



戸井武司氏

中央大学
先進理工学部 教授

■ 講師紹介

音響工学、振動工学、感性工学を基盤に、製品や自動車など生活空間を快適かつ機能的な音環境にすることで、価値創生へ繋げる快音研究を多数の産学官共同研究にて推進している。一般社団法人スマートサウンドデザインソサイエティ (SSDS) 代表理事や、日本機械学会、自動車技術会フェロー等を務める。



スケジュール

13:30~13:40

説明

東京都立産業技術研究センター 生活工学センター長 中村健太

13:40~14:40

講演①

信州大学 繊維学部 先進繊維・感性工学科 教授 上條正義 氏

心身反応計測による快適感・ストレスの評価

感性工学を活用した製品・商品が販売されるようになってきている。製品や環境が人の心と身体にどんな影響を与えるのかを人の心理・生理反応から把握する感性計測評価方法と製品や環境評価への研究事例を紹介する。

14:50~15:50

講演②

中央大学 先進理工学部 精密機械工学科 教授 戸井武司 氏

多感覚を考慮したスマートサウンドデザイン

製品の機能や性能が成熟する中で、快適性や操作性など感性価値の向上による高付加価値化が積極的に進められている。聴覚の特性に基づく快適かつ機能的なスマートサウンドデザインや、視覚や触覚など多感覚を考慮したマルチモーダルな体験価値の向上について研究事例を交えて紹介する。

16:00~17:00

見学会 (希望者のみ)

生活空間計測スタジオや計測設備の見学や製品化支援事例の説明

募集要項

■ 応募資格

原則として、日本で設立登記された法人、個人事業主または創業を予定している個人
国の行政機関、地方公共団体、独立行政法人等その他これらに準ずる公的機関

■ 申込方法

下記ウェブページの申込フォームから、お申込みください。
<https://www.iri-tokyo.jp/news/news-2026-05-12/>

※個人情報「都産技研プライバシーポリシー」に基づき管理しています。
<https://www.iri-tokyo.jp/privacy-policy/>

■ 受講可否

定員などの関係で受講をお断りする場合、電話または電子メールでご連絡いたします。



申込期限
2026年6月5日(金)

お問い合わせ

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター
生活工学センター (墨田支所内)

〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 KFCビル12階
TEL.03-3624-3731(代表)



墨田支所アクセス

